

春風秋霜

江利川毅 県立大理事長



安倍内閣の政策については、アベノミクスに代表される経済政策や安全保障法制が大きく取り上げられているが、教育改革への取り組みも熱心である。2013年1月に設置された教育再生実行会議（座長・鎌田薫早大総長）が既に八つの提言を出している。提言は広範多岐にわたる大胆な内容も多いが、これらの提言を受けて、いじめ防止教育委員会改革、大学ガバナンス改革など、法改正も含め次々と実施されている。

■教育の重要性

7月に出された第8次提言の「はじめに」から抜粋する。もとよみ、教育は、人格の完成を旨とし、心身ともに健康な国民の育成を期すとともに、国家・

安倍内閣の教育改革

社会の存立・繁栄の基盤を形成するものです。人間の強靱化なくして、我が国の未来はありません。……また、教育は、経済成長・雇用の確保、少子化の克服、格差の改善、社会の安定と

■文科省の通知
教育再生実行会議の提言とは関係ないが、6月に出された文部科学相の通知がちょっとした波紋を起している。各国立大学と文部科学省との間で意見交換を行い、研究水準、教育成果、産学連携などの客観的データに基づき、各大学の強み・特色・社会的役割を整理した（ミッシヨンの再定義）。

6月の通知では、この「ミッシヨンの再定義」を踏まえ組織を「未来への先行投資」と位置付け、その充実を図っていくことが必要です。やや強者の視点の感じもしなくはないが、大筋としてはもつともな意見である。

問われる主体性と責任

抱える今日的課題解決に向かうという役割が託されている」と幹事会声明を出した。

9月には経団連が「地球的規模の課題を分野横断型の発想で解決できる人材が求められていることから、理工系専攻であっても、人文社会科学を含む幅広い分野の科目を学ぶことや、人

■分野横断の人材育成
しかし、この通知は一般論として実践的な理科学系を重視し文科系を軽視していると受け止められてしまった。7月には日本学術会議が「総合的な学術の発展を成す人文・社会科学には、独自の役割に加え、自然科学との連携によってわが国と世界が

文社会科学系専攻であっても、先端技術に深い関心を持ち、理数系の基礎的知識を身につけることも必要である」と意見表明した。多くの識者も人文系の重要性を指摘しているが、一般論としてはその通りである。

抱える今日的課題解決に向かうという役割が託されている」と幹事会声明を出した。

間の尊厳に立って、保健・医療・福祉の専門的知識と技術を教授するとともに、それぞれの分野が連携して人々の健康を統合的に支えることを通じ、共生社会に貢献できる人材を育成する」という教育理念のもとに、保健医療福祉分野の人材を世に送り出してきた。

■豊かな人間性を基本
私も埼玉県立大学に身を置く立場になって、大学如何（いか）にあるべきか、教育如何にあるべきかを考えている。本学は「人

基本理念は本学のミッシヨンや教職員の思いを凝縮して、主体性をもって決める。本学の卒業生が社会に出て接触する人ほとちらかといつと弱い立場にある人たちなので、豊かな人間性を育むことを基本に据える。そういう思いで進めている。

今年度から大学院博士後期課程がスタートし、教育と研究という大学の両輪がそろったことになった。これを機に大学の基本理念を定めることとした。この分野のナンバーワンでありオンリーワンである大学を目指す。基本理念は本学のミッシヨンや教職員の思いを凝縮して、主体性をもって決める。本学の卒業生が社会に出て接触する人ほとちらかといつと弱い立場にある人たちなので、豊かな人間性を育むことを基本に据える。そういう思いで進めている。

今月初めに世界大学ランキングが発表された。東大は大きく順位を落とし、上位200校に日本の大学は2校しか入っていない。誠に残念なニュースであるが、回復改善は自主努力しかない。大学如何にあるべきかは、基本と大局を大事にし、主体性と責任をもって考え取り組むべき」とだと思ふ。

（次回は26日付）